

目次

1面

石破壊憲・戦争内閣と闘おう！

前面に出てきた「9条自衛隊明記・緊急政令」改憲

高梨晃嘉（「戦争させない横浜市民ネットワーク」世話人）

HOWS（本郷文化フォーラムワーカーズスクール）後期講座に参加を

2024年度後期講座の案内を8～9面に掲載

2面

国際反戦デーイスラエル大使館前行動

労働者がジェノサイドを止めよう

大山歩

10・21 国際反戦デー行動in福岡でのあいさつ

戦争反対訴え石破政権を打倒しよう！

岡本茂樹（戦争政権に反対し行動する実行委員会）

3面

要請 2024 年年末醸金にご協力を

<活動家集団 思想運動>常任運営委員会

死なねばならないのなら

リファート - アラリール

訳者解説

パレスチナ解放人民戦線（PFLP）政治局の声明

「アル・アクサの洪水」1周年に訴える

壊滅しなかったガザのレジスタンス

4面

アメリカ・レイバーノーツに学ぶ

組合員の自覚と成長を促す作風

吉良寛・自治体労働者

全労新聞輸送分会が構内集会

労組自治を守り抜く労働者たち

土松克典記者

フソー化成は不当労働行為をやめろ！

北澤さんの闘いはわたしたちの闘い

米丸かさね

5面

もう死なせるな！

郵便局員過労死家族会が発足

土田宏樹

日本労働運動の前進のために③

春闘等の既成概念を捨て去り、階級的

労働運動の再構築を！

二瓶久勝（元国鉄闘争共闘会議議長）

6面

京葉ユニオン主催の講演会開く

加藤弁護士が政局と改憲問題を語る

坂口智彦（京葉ユニオン事務局長）

東アジアで戦争を呼ぶのは誰だ！

「ノーモア沖縄戦・えひめの会」の高井弘之氏が講演

南川潤

前照灯

「女性活躍」の現実

7面

朝鮮大学校の学生たちが5年ぶりに朝鮮を訪問

活力に満ち溢れていた5年ぶりの朝鮮

文泰勝（朝鮮大学校教員）

4回目となる朝鮮訪問を振り返って

呉弥蘭（朝鮮大学校学生）

驚きをもって見た朝鮮の経済建設の現況

金俊植（朝鮮大学校学生）

8～9面

HOWS（本郷文化フォーラムワーカーズスクール）2024年度後期講座

2024年11月2日(土)～2025年3月29日(土)まで

10～11面

日本・キューバ友好のつどいでの挨拶

キューバは全世界の人民の希望

大村歳一（活動家集団 思想運動）

ヒセラ - ガルシア駐日キューバ大使の講演

アメリカの封鎖に反対するキューバと世界

「朝鮮人民軍ウクライナ派兵」説とその背景

ゼレンスキーと尹錫悦の後ろには米帝国主義

李東埜（ジャーナリスト）

12面

米日地位協定から見る支配と屈従の関係

朝鮮労働党機関紙『労働新聞』が今年7月に3回にわたって連載した論評

チャン・ Chol（『労働新聞』記者）

13面

共産党・労働者党国際会議の共同声明

みな殺し戦争に抗するパレスチナとレバノンの人民に連帯する

『国際主義』第9号発行

国際短信 世界のいま

〈ギリシャ〉 港湾労働者がイスラエルへの武器輸送を阻止！

編集部

〈ペイルート〉 2024年共産党労働者党国際会議延期

編集部

〈キューバ〉 賞の有無にかかわらず、平和は急務

編集部

〈日米豪印〉 クアッドの共同軍事訓練開始

編集部

14 面

「北川民次メキシコから日本へ」展を観て
——心の抑圧の解放

松岡慶一

催物案内

15 面

安田浩一著『地震と虐殺 1923 - 2024』
101年目のバトンを受け取る

秋山真也

『新版 原発崩壊 樋口健二写真集』
被ばく労働の犠牲で成り立つ原発を斬る

中村泰子

『シベリヤ物語 長谷川四郎傑作選』長谷川四郎著、堀江敏幸編
精彩に富んだ民衆の肖像画／群像画

杉山雄大（二松学舎大学非常勤講師）

16 面

傍らに広がっていたもの
「孤高の画家」田中一村のある一面

杉田絵理（『トルソー』同人）

頂門一針
運動内部者の共産党批判

紙つぶて
朝ドラ「虎に翼」、わたしが注目した点

藤本愛子（公務労働者）

若年層の貧困をめぐって

飯島聡（東京都在住）

自由時間の拡大こそ社会主義

二瓶一夫（三春町）

編集部発